

本質をつかむ「世界史」の読み方

目次

第Ⅰ部

世界史を俯瞰するための通史

---

第1章	古代	13
第2章	中世	43
第3章	近世	71
第4章	近代	93

第 II 部

時代区分から読み解く歴史の本質

第 1 章 古代とは？…………… 117

1 そもそも時代区分とは？——「特徴」Ⅱ「システム」 120

2 都市国家と領域国家 123

3 「世界帝国」——古代の集大成 133

第 2 章 中世とは？…………… 143

1 ヨーロッパにしかない時代、中世 144

2 2度の民族大移動が中世を作った 146

3 「ヨーロッパ世界」の誕生——キリスト教の時代が完成 152

4 第二次民族大移動——「外部勢力」と地方分権の時代 157

第 3 章 近世とは? ..... 165

1 どっちつかずの時代?? 166

2 大航海時代——商業の時代! 171

3 近代世界システム——「世界の一体化」が始まる! 177

第 4 章 近代とは? ..... 187

1 産業革命——大量生産の時代が到来 188

2 ナショナリズム——前近代に「国民」はいなかった!! 194

## 終章 世界史の全体像

——古代、中世、近世、近代を整理する ..... 205

# 第Ⅲ部

## 世界史を再発見する歴史の視点

### ——より深い理解へ導く見方

#### 第1章 交通網がつかない帝国

——すべての帝国は道を通す！……………211

1 帝国が必ず手掛けるものとは?? 212

2 ローマ街道——街道から広がるローマ支配 219

3 ユダヤ教の成立——一神教という画期的宗教！ 224

4 キリスト教——布教が世界を席卷する！ 231

#### 第2章 中世と馬

——1241年、東西の騎馬が対峙したとき… 237

第3章

辺境から始まった近現代……………269

1 「騎士」とは何か？ 238

2 騎士の戦術——馬具が決定づけた「衝突撃」 245

3 騎馬遊牧民と馬——交易と戦闘のエキスパートたち 252

4 1241年、モヒの戦い

——ヨーロッパと騎馬遊牧民、決戦の舞台 260

1 近代はスイスより始まる？ 270

2 資本主義の拡大——カルヴァンと予定説 276

3 もうひとつの近代——社会主義の根源 285